

# 別府市勢要覽

昭和二十三年版



## 凡例

一、本書は別府市勢の概要を知るの便に供するため編纂したもので市役所主管以外の事項と雖も必要と認めたいものはこれを掲載した。

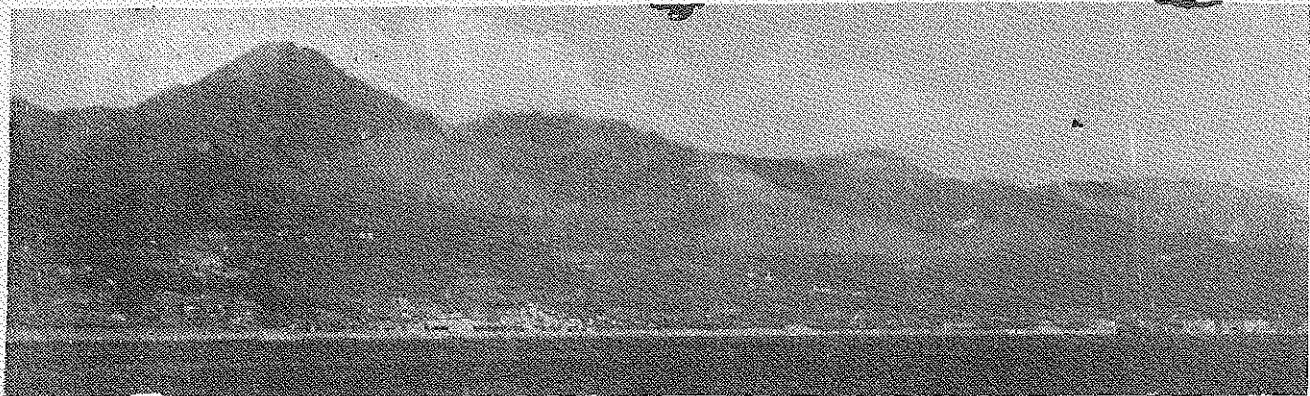
一、本書は主として昭和二十二年中のもの又は二十二年度の統計資料を基準として輯録したるも其の變遷消長を通覽する必要あるものは最近の異年表とした。

一、昭和十四年版以來休刊中のものを茲に復刊したもので、本市の現況を知らんとするもの、または觀光遊覽、湯治療養の便に資するため附録として名所舊蹟温泉、地獄などを紹介することにした。

昭和二十三年八月

別府市役所

別府市勢要覽



別府市全景

別府市歌

〔一〕

鶴見の高嶺 雲を突き  
 豊後の海の 波青く  
 こゝ湯けむりの 立つところ  
 輝くわが市 大別府

〔二〕

湧き出づる温泉 神代より  
 今もつきせす 滾々と  
 憧憬れ來たる 人たへじ  
 歡喜のわが市 大別府

〔三〕

こゝ樂園に 住むわれ等  
 使命を握る 温泉の  
 天恵を思へ 潑刺と  
 伸びゆく我市 大別府

〔四〕

世界に比なき 湯の都  
 日出る國の 限りなく  
 輝き榮ゆる 理想郷  
 燦たりわが市 大別府

別府名所 (其の一)



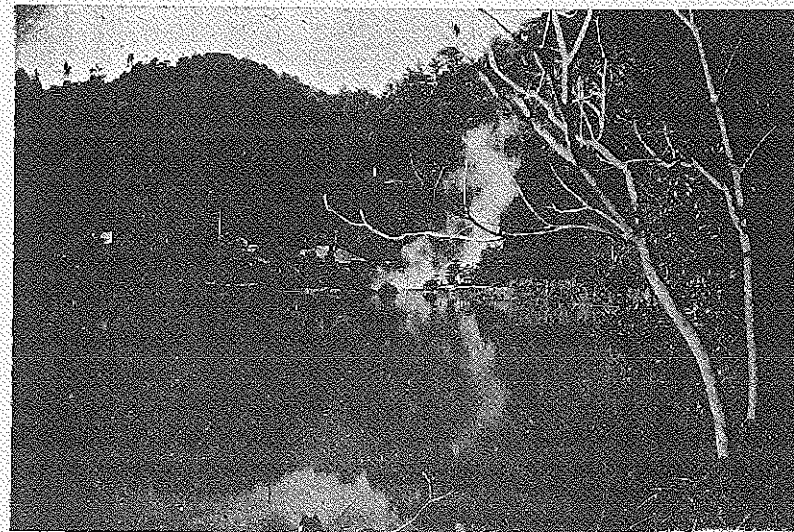
別府海岸天然砂湯



遠見浦(別府遠景)

別府名所(其の二)

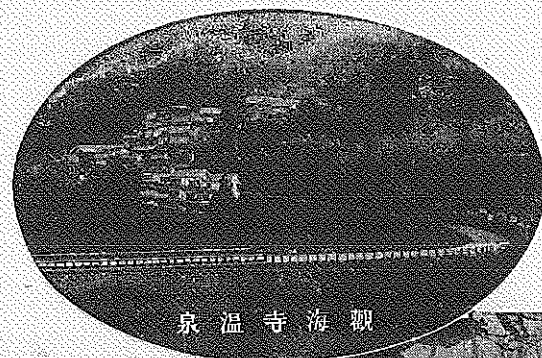
(海地獄)



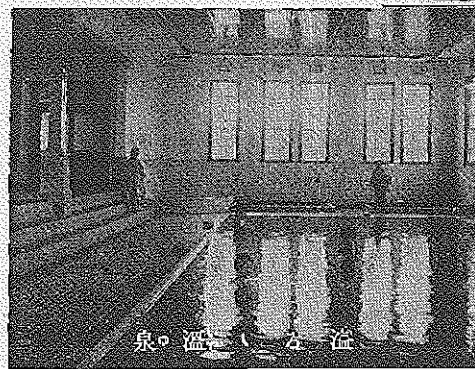
(日出城下海岸)



別府名所 (其の三)



泉温寺海観



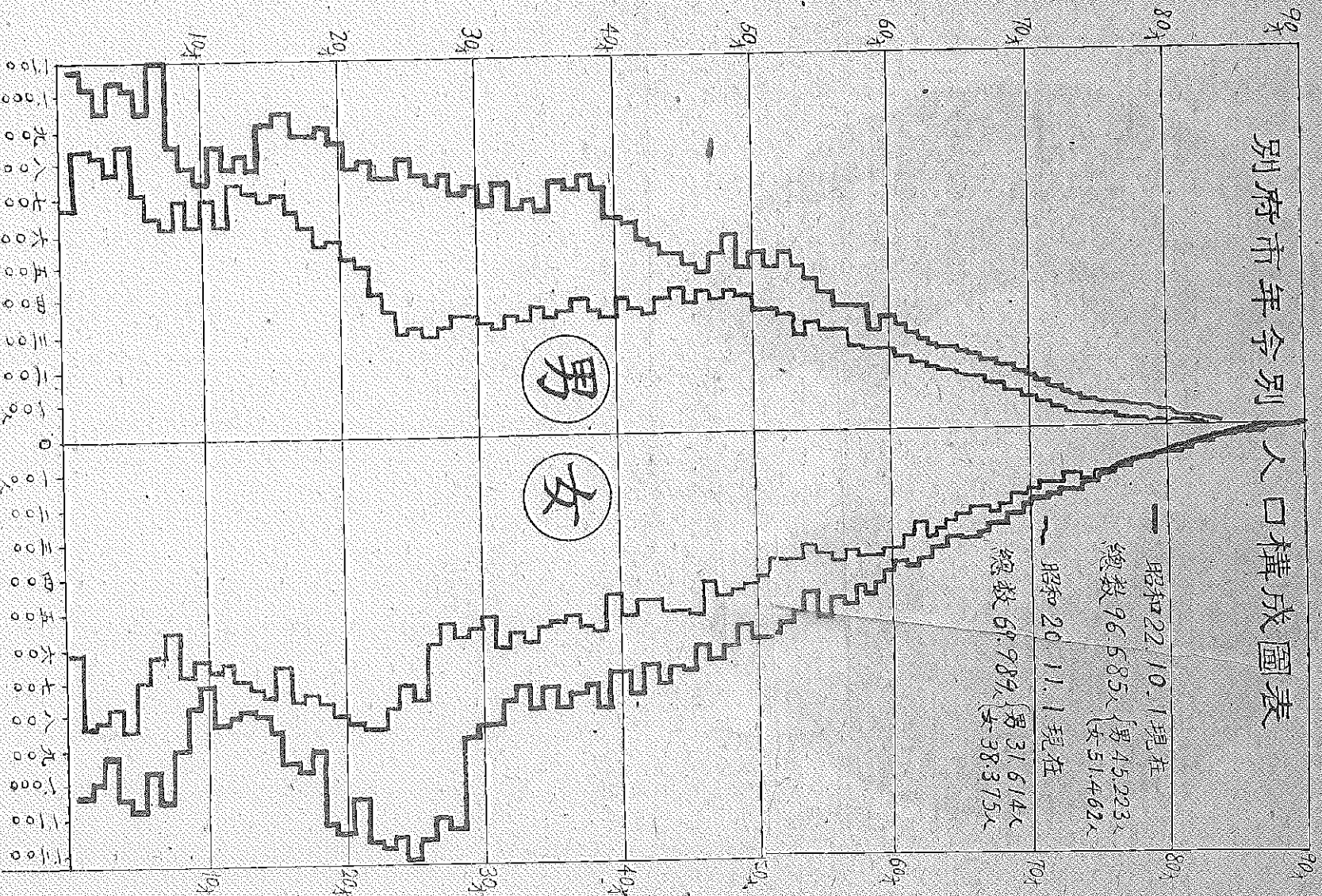
泉温石風呂



柴石溪浴川湯

# 別府市年令別

# 人口構成圖表



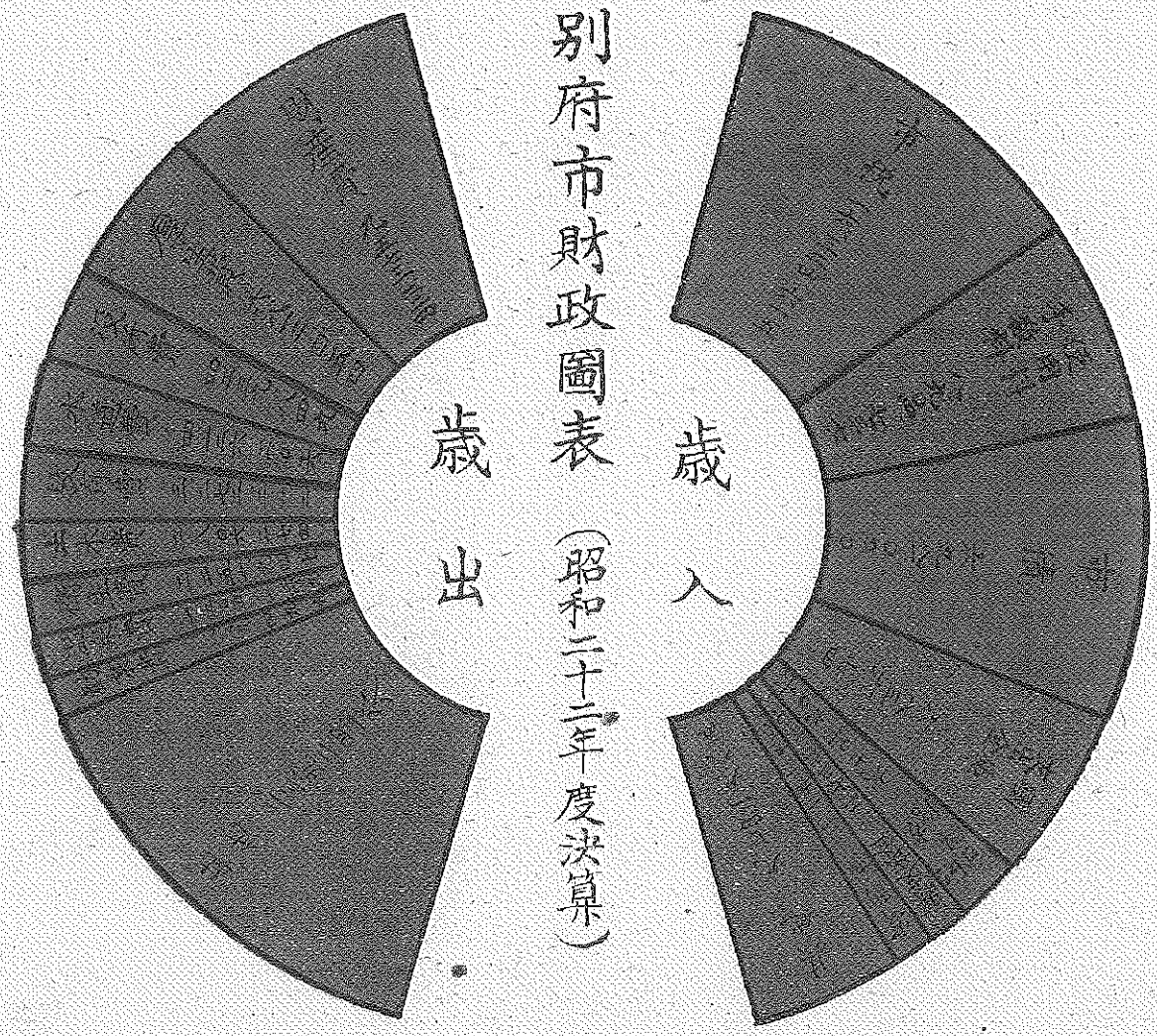


別府市財政圖表

(昭和二十二年年度決算)

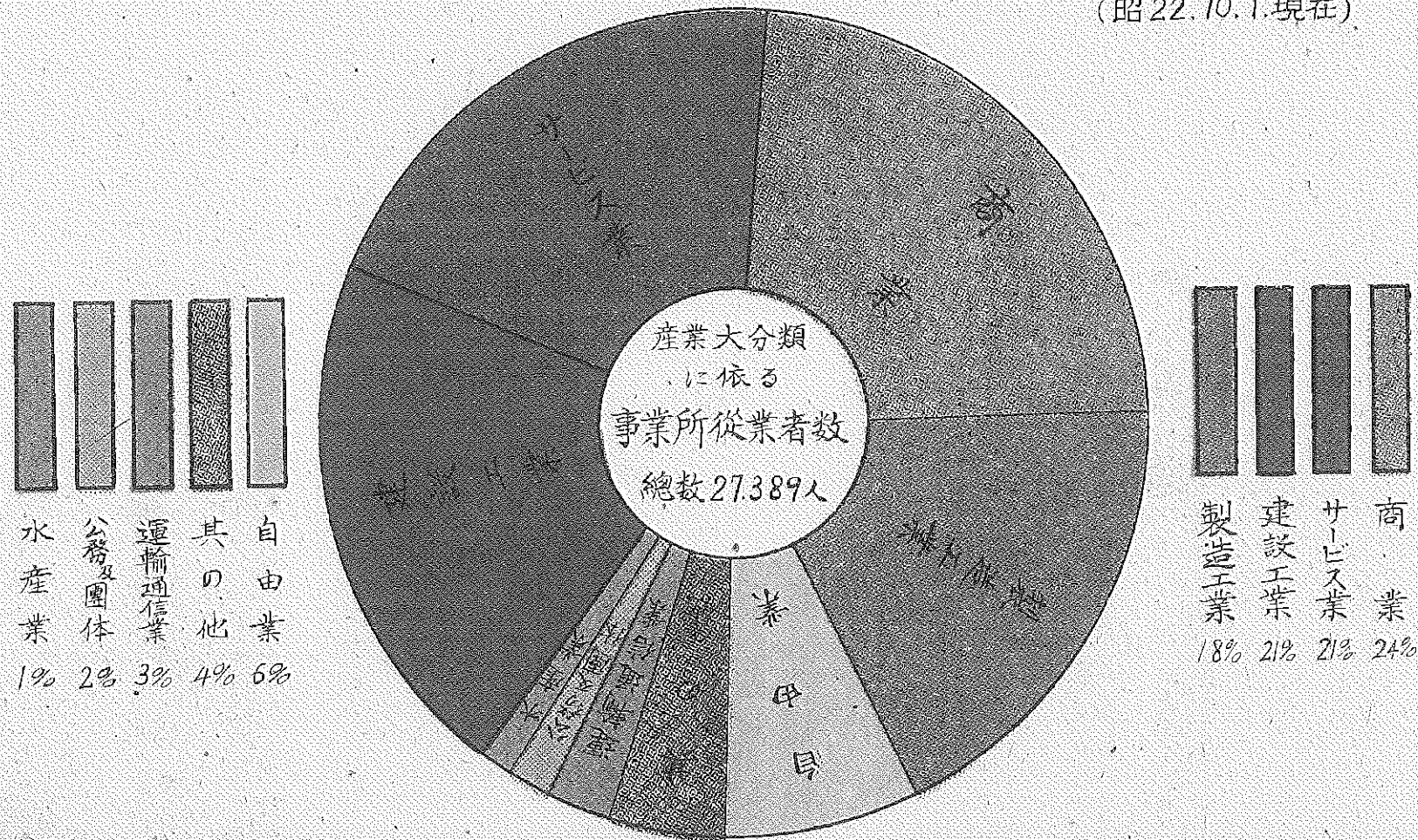
歳入

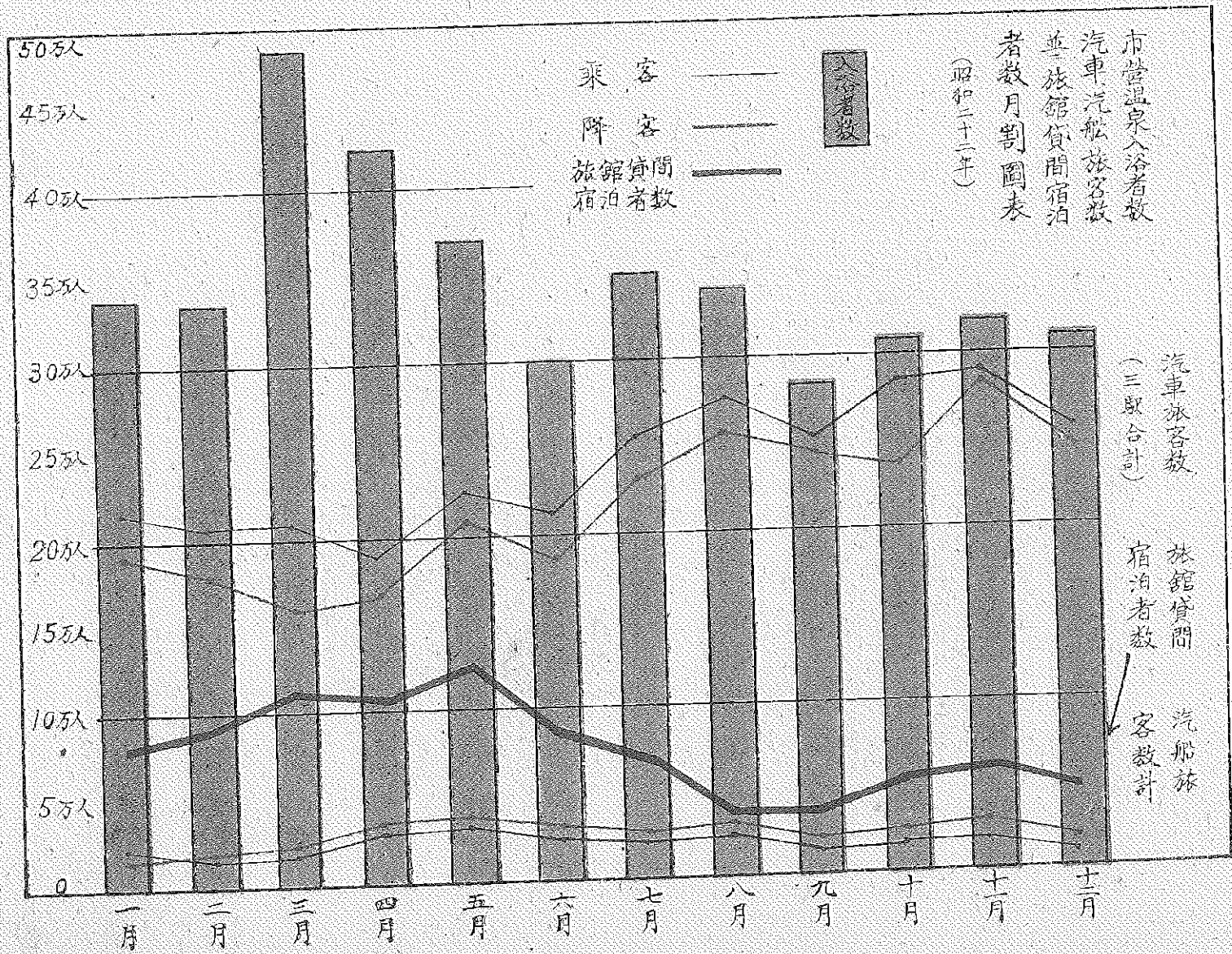
歳出



# 別府市従業者産業別分類圖表

(昭22.10.1.現在)





# 別府市勢要覽目次

|  |    |
|--|----|
| 地勢   | 一  |
| 地革   | 一  |
| 土地   | 二  |
| 市廳舍位置、面積及廣袤、土地細別                                   |    |
| 氣象   | 三  |
| 氣溫、降水量、結霜、降雪、天氣                                    |    |
| 戶口   | 三  |
| 世帶數及人口、人口動態、國勢調查人口、產業別人口、國籍別人口、行政區名及世帶數            |    |
| 教育   | 六  |
| 市立小學校、市立中學校、市立幼稚園、私立學園、縣立高等學校、圖書館                  |    |
| 社寺宗教   | 七  |
| 神社、寺院、教會   |    |
| 交通運輸及通信  | 八  |
| 道路、橋梁、鐵道、汽船、電車、諸車、郵便局、郵便物電信、電話                     |    |
| 衛生   | 九  |
| 病舍、病院、診療所、醫師其他、傳染病、トラホーム治療成績、定期種痘、汚物掃除、埋火葬人員、別府消毒所 |    |
| 水道電氣   | 一〇 |
| 水道用地配水管、給水、水量、使用料、電氣、瓦斯                            |    |
| 社會事業   | 一一 |
| 救護、行旅病人及行旅死亡人、民生委員、育兒事業、養老事業、保育事業、職業紹介             |    |
| 警察及消防  | 一三 |
| 警察配置、犯罪、變死人、消防團、火災                                 |    |

産業……………一三

耕地面積、農家戸數、農機具台數、經營耕地面積廣狹別  
農業者、主要農産物、農産物其の一、農産物其の二、水  
産物、養畜、養禽、養蜂、屠殺

温泉……………一五

温泉數、市營有料温泉入浴者、宿泊延人員月別、温泉効  
能

市政……………一八

議員及有權者、委員、市職員、機構、歷代市長、歷代助  
役、歷代收入役、歷代市會議長

財政……………二二

貢納、市稅類別、市稅課率、歲入、歲出

市財產……………二五

基本財産及積立金、土地、建物

官公署……………二七

市内新聞支局……………二七

通信所……………二七

興行場……………二八

附錄……………

名所舊蹟……………

別府八景、別府三勝、其の他の名所舊蹟……………三

温泉案内……………三

地獄めぐり……………七

# 別府市々勢要覽

## 地勢

瀬戸内海の白波が西に盡くる所、由布、鶴見の連峰を背に負ひ、南に四極山脈を北は國東半島に接し、豊後灣を展望する所、湯けむり漂ふ泉都が世界に比なきわが大別府市である。

地勢は南西に高く四極山、小鹿山、石城寺山等、所謂四極山脈は西に走り鶴見連峰に連り、南西部一帯は山紫水明郷をなし、鶴見山にならぶ扇を倒にした様な美しい扇山と共に別府の風光を増してゐる。鶴見連峰に源する朝見川、春木川、關の江川等東に流れて豊後灣に注ぎ、北西一帯は所謂地獄地帯をなし、海地獄、坊主地獄血ノ池地獄など數多の地獄が各々特色ある熱湯、熱氣を吹き上げるさまは實に凄絶である。別府の生命である温泉は地獄地帯に限らず谿間、山麓、海濱到る所に湧出して現在湧出ヶ所四千三百有餘、湧出量一晝夜四十萬石に達してゐる。而かも泉質は極めて多様であり、鑛泉としての凡ゆる効用を具備してゐる事は温泉として正に理想的である殊に交通は至便にして陸には日豊本線に依り上りは小倉、門司を経て阪神關東地方へ、下りは大分より宮崎、鹿兒島へ通じ、亦海では商船により阪神地方或は中國諸港との交通繁く、歳と共に觀光地としての名聲は普く知らるゝに至つた。

## 沿革

東洋のナポリと謳はれ世界の樂土と讚へらるゝ我が別府も其の發展は比較的最近であつた。貝原益軒の豊後紀行に「別府は石垣村の南にあり町あり民家百軒許民家の宅中に温泉十ヶ所あり何れもきよし」と記されてゐる。之を現在の別府と比較すれば感慨深きものがある。

別府なる名稱に就ては王朝時代、別勅符賜田に指定せられ、此の別符田は田制の紊れと共に莊園私墾と同様になり郷村と並び稱せられ遂に地名に轉換したものと傳へられてゐる。

建久七年三月大友能直豊前豊後の守護職となり、以來四百年代々大友氏の統治する處であつた。文祿二年大友氏國除となり越えて慶長二年福原直高の領する所となつた。慶長四年八月以來細川忠興の管する所となり、徳川幕府時代幕府の直轄地として高松代官に依り支配せられた。明治維新の後別府村として日田縣に屬し、明治二十一年町村制の發布に依り自治体となり、二十六年別府町となり三十九年には濱脇町を合併した。爾來町勢は次第に進展し内には市區改正、耕地整理、温泉改良、

上水道施設等の諸事業を完成し、外には明治四十四年七月十六日、日豊本線別府驛の開通あり、大正九年大阪商船會社の別府港に繫船壁を施設するあり、海陸交通の便次第に完備するに隨ひ、別府温泉の名は漸く喧傳せられ、浴客の増加に伴ひ外來者亦多く、爲に人口は急激なる膨脹を示し、明治三十九年濱脇町を合併せる當時の六千七百餘の人口は大正九年の國勢調査には二萬八千六百餘に増加した。大正十三年四月市制を施行、昭和三年中外産業博覽會を開催し、益々別府市の名を中外に弘め、遊覽都市としての施設も漸く完備した。而かも四圍の狀態は西北に發展するに至り、昭和十年九月隣接町村石垣村・朝日村・龜川町と合併し、人口六萬二千有餘となり、温泉政策の統一、遊覽施設の劃一、生産者對消費者の融合に依る。大別府躍進の基礎を築いた。昭和十二年には國際溫泉觀光大博覽會を開催し溫泉の宣傳と觀光客誘致に努め、更に戰災を免れたる別府温泉は終戰後一躍その聲名を天下に走せわが別府市は發展の一路を邁進してゐる。

| 地                 |                   | 土                |                   |                |      |      |         |                   |
|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|----------------|------|------|---------|-------------------|
| 細別                | 租地                | 民有               | 民有地               | 官有地            | 表    | 置    |         | 市廳位置              |
|                   |                   |                  |                   |                |      | 廣    | 經緯      |                   |
| 價賃                | 地積                | 價賃               | 地積                | 林國             | 大字數  | 廣    | 經緯      | 別府市大字別府字南町下二〇番地の一 |
| 七、七七四一八錢          | 一七〇町四六六步          | 一八、四〇八円<br>八〇錢   | 八七六町八三五步          | 林野有<br>一、三五町   | 二    | 東西   | 東西      |                   |
| 二二八、八七三円<br>三錢    | 一町二六二四步<br>三、八五四町 | 二六、三〇〇円<br>五五錢   | 三、四七町九〇〇元步        | 其他<br>二四六町九三七步 | 行政區數 | 九町五〇 | 北緯      |                   |
| 一一、六九九四四錢         | 九町二〇〇步            | 一、一九六、〇五円<br>三六錢 | 三〇七町三三〇步<br>九二〇〇町 | 計              | 九    | 南北   | 北緯      |                   |
| 一、六五九、四七七円<br>〇〇錢 | 三、九八八町<br>八二五步    | 八、二〇二円<br>三六錢    | 七五三町六一〇五步         | 計              |      |      | 三度一七分二秒 |                   |
|                   | 合計                |                  |                   |                |      |      |         |                   |

| 口 戸     |     | 象           |     |  |       |       |           |     |     |     |     | 氣   |       |     |     |     |
|---------|-----|-------------|-----|--|-------|-------|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|
| 態 動 口 人 |     | 口 人 及 數 帶 世 |     | 考 備  | 天 氣   | 別     | 細         |     |     |     |     |     |       | 氣 溫 |     |     |
| 離 婚     | 婚 姻 | 區 別         |     |  |       |       | 快 晴       | 晴 天 | 曇 天 | 降 雨 | 降 雪 | 霰   | 月 種 別 | 平 均 | 最 高 | 最 低 |
| 二二      | 九六  | 世 帶 數       |     | 十月、十一月、十二月の風速平均は器械故障のため記録を缺ぐ、十二月の日照は所員病氣のため缺録。 | 六月    | 五月    | 四月        | 三月  | 二月  | 一月  | 平均  | 最高  | 最低    | 初   | 終   |     |
|         |     | 男           | 女   |  | 計     | 一月    | 二月        | 三月  | 四月  | 五月  | 六月  | 總量  | 日照時   | 風速  | 風向  | 氣壓  |
| 死 産     | 死 亡 | 出 生         | 區 別 | 男  | 女     | 計     | 一 世 帶 當 口 | 北 西 | 北 西 | 西 西 | 西 西 | 西 西 | 西 西   | 西 西 | 西 西 | 西 西 |
| 一一      | 一一  | 一一          | 男   | 三、九〇三  | 三、三三三 | 五、四二二 | 九六、六五     | 西   | 西   | 西   | 西   | 西   | 西     | 西   | 西   | 西   |
| 一一      | 一一  | 一一          | 女   | 一、二七   | 一、三二  | 二、五九  | 四〇、二      | 北 西 | 北 西 | 西   | 西   | 西   | 西     | 西   | 西   | 西   |
| 一一      | 一一  | 一一          | 詳 不 | 一、三二   | 一、三二  | 二、五九  | 一、三二      | 西   | 西   | 西   | 西   | 西   | 西     | 西   | 西   | 西   |
| 一一      | 一一  | 一一          | 計   | 三、三三   | 三、三三  | 五、四二  | 九六、六五     | 西   | 西   | 西   | 西   | 西   | 西     | 西   | 西   | 西   |
| 一一      | 一一  | 一一          | 計   | 四、〇〇   | 四、〇〇  | 五、四二  | 九六、六五     | 西   | 西   | 西   | 西   | 西   | 西     | 西   | 西   | 西   |



人口 5-5

22. 10. / 現在

| 政 行  |       | 口 人 別 籍 國 |       | 口 人 別 業 産 |             | 戸       |               |
|------|-------|-----------|-------|-----------|-------------|---------|---------------|
| 區 名  | 世 帯 數 | 日 本 人     | 朝 鮮 人 | 中 華 民 國 人 | 其 他 の 外 國 人 | 種 別     | 既 往 の 調 査 年 次 |
| 區 名  | 世 帯 數 | 男         | 女     | 計         | 種 別         | 昭 和 十 年 | 昭 和 十 年       |
| 北野口  | 三九    | 四三、八四〇    | 五、〇六五 | 九四、九〇五    | 農 業         | 一三、七六六  | 昭 和 十 年       |
| 東野口  | 一六一   | 一、五五〇     | 三六六   | 一、七六六     | 林 業         | 一三三     | 昭 和 十 年       |
| 西野口  | 二〇五   | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 水 産         | 四七三     | 昭 和 十 年       |
| 南野口  | 一八九   | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 鑛 業         | 一三〇     | 昭 和 十 年       |
| 下野口  | 四〇三   | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 製 造 工 業     | 四、九一九   | 昭 和 十 年       |
| 大和   | 一五五   | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | ガ ス 、 電 氣 業 | 四、〇五五   | 昭 和 十 年       |
| 富士見  | 四四    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 水 道 業       | 二二      | 昭 和 十 年       |
| 行合   | 五六    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 商 業         | 四七      | 昭 和 十 年       |
| 老松   | 四四    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 金 融 業       | 一七      | 昭 和 十 年       |
| 的ヶ濱  | 三〇    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 運 輸 通 信 業   | 二六      | 昭 和 十 年       |
| 上的ヶ濱 | 二四    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 自 由 業       | 三三      | 昭 和 十 年       |
| 弓ヶ濱  | 四〇    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 公 務 及 團 体   | 六五      | 昭 和 十 年       |
| 北町   | 四八    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 其 他 の 産 業   | 九九      | 昭 和 十 年       |
| 海門寺  | 六三    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 計           | 二七      | 昭 和 十 年       |
| 不老   | 五二    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 計           | 二七      | 昭 和 十 年       |
| 上田ノ湯 | 三八    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 計           | 二七      | 昭 和 十 年       |
| 田ノ湯  | 三七    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 計           | 二七      | 昭 和 十 年       |
| 北濱   | 三四    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 計           | 二七      | 昭 和 十 年       |
| 梅園   | 三三    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 計           | 二七      | 昭 和 十 年       |
| 本町   | 二六    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 計           | 二七      | 昭 和 十 年       |
| 日ノ出  | 二六    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 計           | 二七      | 昭 和 十 年       |
| 計    | 五三    | 三、〇六五     | 三六六   | 三、七六六     | 計           | 二七      | 昭 和 十 年       |

人 男 女 計

區 名 及 世 帶 數

|     |    |             |      |      |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |    |     |    |     |     |     |    |    |     |     |     |     |     |
|-----|----|-------------|------|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 東仲町 | 魚藥 | 新町          | 西蓮田  | 東蓮田  | 西町   | 上ノ町 | 向濱下 | 向濱上 | 住吉  | 松原  | 南區  | 南末廣 | 北末廣 | 榮町  | 此花 | 濱町  | 中濱 | 羽衣  | 南下  | 南町  | 秋葉 | 錦  | 楠濱  | 楠町  | 港町  | 流川  | 中町  |
| 一五三 | 四四 | 二九          | 二六   | 二六   | 二九   | 二〇  | 三六  | 二五〇 | 一九  | 四一  | 五一  | 二九  | 三〇  | 二九  | 三六 | 一七六 | 一九 | 一五〇 | 二五  | 三四  | 三三 | 四四 | 二五  | 四〇  | 一九  | 二六  | 三三  |
| 東山一 | 扇山 | 別府莊園        | 南立石二 | 南立石一 | 南石垣  | 若草  | 吉弘  | 實相寺 | 北石垣 | 上郷  | 枝郷  | 山田  | 八幡  | 眞光寺 | 乙原 | 上原  | 原  | 朝見  | 朝見上 | 鳥越  | 柳  | 河内 | 浦田  | 田ノ口 | 赤松  | 山家  | 東町  |
| 一〇六 | 一五 | 二五          | 三三   | 三三   | 二〇   | 一六  | 一六  | 四   | 二九  | 三三  | 五   | 三三  | 二七  | 二五  | 八  | 二五  | 三六 | 三五  | 一九  | 四   | 四  | 空  | 空   | 五   | 三   | 三六  | 一八  |
|     |    | 占領軍<br>接收家屋 | 別府病院 | 建設本部 | 龜川病院 | 湯山  | 龜川下 | 龜川中 | 龜川上 | 四ノ湯 | 平田  | 野田  | 内竈  | 古市  | 濱田 | 新別府 | 馬場 | 大畑  | 鶴見  | 竹ノ内 | 小倉 | 明禁 | 火賣  | 鐵輪  | 北鐵輪 | 山ノ口 | 東山二 |
|     |    | 三六          | 四    | 一七四  | 三    | 五〇  | 四三  | 二六〇 | 二七  | 三〇  | 一九七 | 九   | 三八  | 三五  | 三〇 | 九   | 四  | 四   | 八   | 五   | 五  | 七  | 一七五 | 五   | 四   | 四   | 五〇  |

五

七



教

育

社 寺 宗 教

| 教 會 | 寺 院 | 神 社     | 圖 書 館    |        |          |        |                |        | 縣 立      |                  | 私 立    |        | 園 稚    |        |           |           |           |
|-----|-----|---------|----------|--------|----------|--------|----------------|--------|----------|------------------|--------|--------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|
|     |     |         | 閱覽<br>細別 | 圖<br>書 | 閱<br>覽   | 日<br>數 | 閱<br>覽         | 人<br>員 | 閱<br>覽   | 冊<br>數           | 校<br>名 | 種<br>別 | 校<br>名 | 種<br>別 | 龜川<br>幼稚園 | 石垣<br>幼稚園 | 朝日<br>幼稚園 |
| 基督教 | 一   | 真言宗真    | 八、八五     | 圖書冊數   | 兒童<br>讀物 | 六三     | 法、統、社<br>經、政、財 | 三三     | 神學       | 大分縣立別府<br>第一高等學校 | 學級     | 明星學園   | 學級     | 三      | 三         | 二         | 四         |
| 天理教 | 二   | 宗曹洞宗天台宗 | 八、八五     | 開館日數   | 鄉土誌      | 一元     | 醫衛生學           | 六五     | 哲學       | 大分縣立別府<br>第一高等學校 | 生徒     | 一      | 一      | 一      | 一         | 一         | 一         |
| 金光教 | 一   | 臨濟宗淨土宗  | 八、八五     | 閱覽人員   | 總記       | 五六     | 農商<br>產工       | 一、六三   | 語文       | 大分縣立別府<br>第一高等學校 | 校長     | 三八人    | 三八人    | 四      | 四         | 三         | 六         |
| 神成派 | 六   | 日蓮宗其他   | 八、八五     | 閱覽冊數   | 分類外      | 二、四七   | 理數<br>學學       | 七四     | 學學       | 大分縣立別府<br>第一高等學校 | 專任     | 四八人    | 四八人    | 五      | 五         | 四         | 七         |
| 其他  | 一   | 無格社     | 八、八五     | 分類外    | 合計       | 二、四七   | 諸美<br>藝術       | 二〇七    | 傳歷       | 大分縣立別府<br>第一高等學校 | 囑託     | 元 七人   | 元 七人   | 七      | 五         | 三         | 一〇〇       |
| 計   | 五   | 計       | 八、八五     | 合計     | 合計       | 八、八五   | 合計             | 二〇七    | 紀地<br>行誌 | 大分縣立別府<br>第一高等學校 | 書記     | 元 八人   | 元 八人   | 七〇     | 五         | 五         | 三         |
| 計   | 三   | 計       | 八、八五     | 合計     | 合計       | 八、八五   | 合計             | 二〇七    | 計        | 大分縣立別府<br>第一高等學校 | 計      | 元 八人   | 元 八人   | 一〇二    | 五         | 五         | 三         |
| 計   | 三   | 計       | 八、八五     | 合計     | 合計       | 八、八五   | 合計             | 二〇七    | 計        | 大分縣立別府<br>第一高等學校 | 計      | 元 八人   | 元 八人   | 一〇二    | 五         | 五         | 三         |

223  
1.496

及 輸 運 通 交

| 諸車                 | 電車                 | 汽船                                    | 道  |   |  |   | 鐵   |   |   |                               | 橋梁                           | 道路                             |                                  |                                 |                                 |   |
|--------------------|--------------------|---------------------------------------|--|---|--|---|---|---|---|-------------------------------|------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---|
|                    |                    |                                       | 定期券  | 收入  | 乘降客及貨物   | 驛名  | 乘降客及貨物  | 驛名  | 延長  | 面積                            |                              | 區別                             | 國道                               | 縣道                              | 市道                              | 計 |
|                    |                    |                                       |  |   |  |   |   |   |   |                               |                              |                                |                                  |                                 |                                 |   |
| 營業用<br>自家用         | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人 | 關西汽船株式會社<br>三三,六八八<br>乘降客<br>三五四,二〇〇人 | 東別府驛<br>一,四二五<br>龜川驛<br>一,四六五<br>日本交通<br>一,三三七 | 別府驛<br>三六,三三三,六五〇<br>東別府驛<br>三,二八一,一〇九<br>龜川驛<br>四,八〇〇,一三三<br>日本交通<br>四,七〇六,五七六 | 別府驛<br>一,六〇四,九六一人<br>東別府驛<br>三〇二,〇四一人<br>龜川驛<br>五七,三三六<br>日本交通<br>八〇,一五六 | 乘車賃金<br>一,二七,五四四<br>手小荷物收入<br>一六,〇六一<br>貨物收入<br>一,六三三,四八八 | 乘車賃金<br>一,二七,五四四<br>手小荷物收入<br>一五,〇二七<br>貨物收入<br>一,三三二,六四九 | 乘降客<br>一,八七,〇六六<br>客一<br>四〇九,七五五<br>手小荷物<br>九三,四八〇<br>貨物<br>一,二三三,一五五 | 乘降客<br>一,八七,〇六六<br>客一<br>四〇九,七五五<br>手小荷物<br>九三,四八〇<br>貨物<br>一,二三三,一五五 | 延長<br>一〇,〇五〇<br>面積<br>九〇四,〇四〇 | 延長<br>五,四一九<br>面積<br>一九二,三三六 | 延長<br>三,四三三<br>面積<br>八,二二九,五五七 | 延長<br>四〇九,一一一<br>面積<br>九,三三六,〇〇五 | 延長<br>一〇,〇五〇<br>面積<br>九,三三六,〇〇五 | 延長<br>一〇,〇五〇<br>面積<br>九,三三六,〇〇五 |   |
| 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人 | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人 | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人                    | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人                             | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人  | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人   | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人  | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人  | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人  | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人  | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人            | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人           | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人             | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人               | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人              | 乘車人員<br>八,四三六,八四〇人              |   |

| 生   |    |        |             | 衛   |    |     |   | 信 通 |   |     |   |       |   |   |       |   |       |   |   |   |   |
|-----|----|--------|-------------|-----|----|-----|---|-----|---|-----|---|-------|---|---|-------|---|-------|---|---|---|---|
| 傳染病 |    | 區<br>別 | 病<br>名      | 醫 師 |    | 病 院 |   | 電 話 |   | 電 信 |   | 郵 便 物 |   |   | 郵 便 局 |   | 人 力 車 |   |   |   |   |
| 死   | 全  |        |             | 患   | 看  | 醫   | 診 | 市   | 交 | 普   | 電 | 通     | 一 | 一 | 大     | 中 | 小     | 荷 | 車 | 馬 | 牛 |
| 亡   | 治  | 者      | 劑           | 護   | 療  | 立   | 換 | 通   | 信 | 等   | 等 | 車     | 車 | 車 | 車     | 車 | 車     | 車 | 車 | 車 | 車 |
| 0   | 10 | 10     | 赤 痢         | 379 | 12 | 1   | 1 | 1   | 1 | 1   | 1 | 1     | 1 | 1 | 1     | 1 | 1     | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 0   | 4  | 4      | スプチラバ       | 210 | 3  | 1   | 1 | 1   | 1 | 1   | 1 | 1     | 1 | 1 | 1     | 1 | 1     | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 7   | 30 | 37     | ヤリテフジ       | 210 | 3  | 1   | 1 | 1   | 1 | 1   | 1 | 1     | 1 | 1 | 1     | 1 | 1     | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 3   | 3  | 6      | 腸 痛         | 210 | 3  | 1   | 1 | 1   | 1 | 1   | 1 | 1     | 1 | 1 | 1     | 1 | 1     | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 0   | 1  | 1      | 痘 瘡         | 210 | 3  | 1   | 1 | 1   | 1 | 1   | 1 | 1     | 1 | 1 | 1     | 1 | 1     | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 2   | 4  | 6      | 流 行 性 脊 髓 炎 | 210 | 3  | 1   | 1 | 1   | 1 | 1   | 1 | 1     | 1 | 1 | 1     | 1 | 1     | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 1   | 1  | 1      | 發 疹 性 痘 疹   | 210 | 3  | 1   | 1 | 1   | 1 | 1   | 1 | 1     | 1 | 1 | 1     | 1 | 1     | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 1   | 1  | 1      | 計           | 210 | 3  | 1   | 1 | 1   | 1 | 1   | 1 | 1     | 1 | 1 | 1     | 1 | 1     | 1 | 1 | 1 | 1 |

衛

生

水

| 區別 | 期別 | 性別 | 要檢人員   | 受檢人員   | 治療人員  | 期末患者 |
|----|----|----|--------|--------|-------|------|
|    |    |    |        |        |       |      |
| 計  | 二期 | 女  | 一八、〇三三 | 一七、七六四 | 一、四五二 | 八四五  |
|    | 一期 | 男  | 四、〇三三  | 四、〇三三  | 三〇四   | 三〇〇  |
|    | 二期 | 女  | 四、〇三三  | 四、〇三三  | 三〇四   | 三〇〇  |
|    | 一期 | 男  | 四、〇三三  | 四、〇三三  | 三〇四   | 三〇〇  |

| 種痘期 | 區別 | 要種痘人員 | 善感    | 不善感   | 未了診 | 赤種痘 | 善感不善感 | 私種痘 |
|-----|----|-------|-------|-------|-----|-----|-------|-----|
|     |    |       |       |       |     |     |       |     |
| 計   |    | 四、〇三三 | 二、一七六 | 一、七五五 | —   | —   | —     | —   |
| 第一期 |    | 二、一八七 | 二、〇〇五 | 三     | —   | —   | —     | —   |
| 第二期 |    | 一、八三六 | 一、三三  | 七三三   | —   | —   | —     | —   |

| 掃除物 | 車 | 塵芥搬出車 | 馬車 | 自動馬車 | 三輪車 | 便所 | 塵芥    | 汚汁    | 汚泥    | 計 | 掃除戶數 | 搬出戶數 |
|-----|---|-------|----|------|-----|----|-------|-------|-------|---|------|------|
|     |   |       |    |      |     |    |       |       |       |   |      |      |
| 計   | — | —     | —  | —    | —   | —  | 三、三〇〇 | 一、三〇〇 | 一、三〇〇 | — | —    | —    |

| 埋火葬 | 性別 | 埋葬 | 火葬 | 本籍及寄留 | 他町村及滞在 | 計  |
|-----|----|----|----|-------|--------|----|
|     |    |    |    |       |        |    |
| 計   | 九七 | 九七 | —  | —     | —      | 九七 |

| 別府 | 消毒所 | 經營主体 | 所職 | 長 | 消毒主任 | 回數 | 所要經費 |
|----|-----|------|----|---|------|----|------|
|    |     |      |    |   |      |    |      |
| —  | —   | —    | —  | — | —    | —  | —    |

| 水道名  | 水源  | 用地  | 送水管       | 延長        | 配水管   | 延長 |    |
|------|-----|-----|-----------|-----------|-------|----|----|
|      |     |     |           |           |       |    | 別府 |
| 朝日   | 龜川  | 別府  | 乙原溪谷      | 一、四二米(五吋) | 四、三九米 | —  |    |
| 字松壽庵 | 字湯山 | 字湯山 | 五、四〇米(八吋) | —         | —     | —  |    |
| —    | —   | —   | 五、四〇米(八吋) | —         | —     | —  |    |

| 區分 | 專用栓 | 共用栓 | 公衆栓 | 其他 | 計 | 消火線 | 給水戸口 |
|----|-----|-----|-----|----|---|-----|------|
| —  | —   | —   | —   | —  | — | —   | —    |

| 社 | 道   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|   | 救護  |  | 瓦斯   |  | 電氣   |  |  | 使用量  |  |  | 水量   |  | 給水   |  |  |  |  |  |  |  |  |
|   | 生よ<br>活る<br>保る<br>護救<br>法に<br>者                       | 種別   | 使用<br>總量   | 使用<br>金額   | 定額<br>燈數   | 從量<br>燈數   | 電熱器<br>使用<br>戶數  | 電線<br>路長   | 同回<br>線長   | 區分   | 專用<br>燈  | 共用<br>燈  | 計  | 朝日   | 龜川   | 別府   | 區分   | 計  | 朝日   | 龜川   | 別府   |
| 計 | 生生活扶助<br>醫療扶助<br>助産扶助<br>生業扶助<br>葬祭扶助                 | 世帯數<br>人員  | 立<br>方<br>米  | 円  | 戸<br>數   | 戸<br>數   | 尺  | 尺  | 專用<br>燈  | 共用<br>燈  | 量<br>水<br>器  | 總<br>計   | 立<br>方<br>米  | 立<br>方<br>米  | 立<br>方<br>米  | 立<br>方<br>米  | 一日<br>使用<br>量  | 一日<br>一人<br>使用<br>量                                    | 給<br>水<br>戶<br>口                                       | 其<br>他<br>給<br>水<br>給<br>水<br>計                        |  |
| 計 | 1,264<br>4,033<br>4,882<br>110<br>927<br>154<br>7,774 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>3,360<br>3,553<br>1,561<br>19,467 | 2,873<br>5,460<br>6,496<br>3,360<br>3,553<br>8,217<br>23,000 | 533<br>1,021<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 2,873<br>5,460<br>6,496<br>3,360<br>3,553<br>8,217<br>23,000 | 533<br>1,021<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 | 1,021<br>1,127<br>6,121<br>110<br>927<br>154<br>19,467 |

11



| 業 |  |  | 事      |        |        | 會 |   |                       |   |   |   |   |
|---|--|--|--------|--------|--------|---|---|-----------------------|---|---|---|---|
| 職 |  | 業  | 保      | 養      | 育      | 民 | 生 |                       | 及 | 行 | 旅 | 人 |
| 紹 | 介  |  |        |        |        |   | 業 | 業                     |   |   |   |   |
| 計 | 其<br>家<br>公<br>自<br>運<br>商<br>工<br>土<br>鑛<br>水<br>農<br>林 | 業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業 | 事<br>業 | 事<br>業 | 事<br>業 | 員 | 員 | 行<br>路<br>死<br>亡<br>人 | 及 | 行 | 旅 | 人 |
|   |  |  |        |        |        |   |   |                       |   |   |   |   |
| 計 | 其<br>家<br>公<br>自<br>運<br>商<br>工<br>土<br>鑛<br>水<br>農<br>林 | 業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業 | 事<br>業 | 事<br>業 | 事<br>業 | 員 | 員 | 行<br>路<br>死<br>亡<br>人 | 及 | 行 | 旅 | 人 |
|   |  |  |        |        |        |   |   |                       |   |   |   |   |
| 計 | 其<br>家<br>公<br>自<br>運<br>商<br>工<br>土<br>鑛<br>水<br>農<br>林 | 業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業<br>業 | 事<br>業 | 事<br>業 | 事<br>業 | 員 | 員 | 行<br>路<br>死<br>亡<br>人 | 及 | 行 | 旅 | 人 |
|   |  |  |        |        |        |   |   |                       |   |   |   |   |

警部補

一 巡査

一 巡査

一 巡査

一 巡査

| 業       |       |       | 産           |         | 防 消 及 察 警 |             |                       |         |     |     |     |         |     |                             |                                 |
|---------|-------|-------|-------------|---------|-----------|-------------|-----------------------|---------|-----|-----|-----|---------|-----|-----------------------------|---------------------------------|
| 農 機 具 台 |       |       | 農 家 戸 數     | 耕 地 積 面 | 火 災       | 消 防 團       | 變 死 人                 | 犯 罪     |     |     |     | 配 警 置 察 |     |                             |                                 |
| 作 業 機   | 動 力   | 原 動 機 | 自 作<br>六九五戸 | 田       | 出 火 度 數   | 本 部 常 備 分 團 | 自 殺 他 殺 誤 死 者 天 災 其 他 | 恐 詐 喝 欺 | 竊 盜 | 強 盜 | 放 火 | 賭 博     | 殺 人 | 警 視 警 部 警 部 補 巡 査 部 長 巡 査 計 | 警 察 署 一 警 部 補 一 駐 在 所 五 派 出 所 五 |
| 穀 摺 機   | 麥 摺 機 | 脫 穀 機 |             |         |           |             |                       |         |     |     |     |         |     |                             |                                 |
| 二       | 三     | 一六    | 五九          | 四三五町四反  | 三〇        | 九           | 一                     | 七       | 三   | 七   | 一五二 | 九四七     | 一   | 一                           | 一                               |
| 〇       | 一     | 二     | 四二          | 一〇三五町四反 | 三〇        | 七           | 一                     | 一       | 七   | 一三  | 一〇九 | 一四      | 一   | 一                           | 一                               |
| 二       | 三     | 一六    | 計           | 計       | 一〇〇,〇〇〇   | 二           | 計                     | 計       | 三二  | 八七  | 三   | 七       | 一五二 | 九四七                         | 一                               |
| 二       | 三     | 一六    | 計           | 計       | 一〇〇,〇〇〇   | 二           | 計                     | 計       | 三二  | 八七  | 三   | 七       | 一五二 | 九四七                         | 一                               |
| 二       | 三     | 一六    | 計           | 計       | 一〇〇,〇〇〇   | 二           | 計                     | 計       | 三二  | 八七  | 三   | 七       | 一五二 | 九四七                         | 一                               |

一三

2002

業

産

| 種別  | 樹數     | 收穫高       | 業         |        |           |     |        |           |    | 米      |    |     |    | 經營耕地面積別業者 |    |    |   | 數     |        |        |       |      |            |      |            |     |     |     |    |     |    |     |   |    |    |
|-----|--------|-----------|-----------|--------|-----------|-----|--------|-----------|----|--------|----|-----|----|-----------|----|----|---|-------|--------|--------|-------|------|------------|------|------------|-----|-----|-----|----|-----|----|-----|---|----|----|
|     |        |           | (一の其) 物産農 |        |           |     |        |           |    | 計      | 陸稻 | 水稲  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 二丁以上  | 一町一町五分 | 一町五分一町 | 三反一五反 | 三反未滿 | 經營耕地面積別業者數 | 兼業農家 | 經營耕地面積別業者數 | 其他  | の農具 | 其他  |    |     |    |     |   |    |    |
| 大豆  | 350町   | 280石      | 大豆        | 350町   | 280石      | 大豆  | 350町   | 280石      | 計  | 500    | 陸稻 | 500 | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1,000 | 1      | 1      | 1     | 1    | 經營耕地面積別業者數 | 兼業農家 | 經營耕地面積別業者數 | 其他  | の農具 | 其他  |    |     |    |     |   |    |    |
| 小豆  | 300町   | 210石      | 小豆        | 300町   | 210石      | 小豆  | 300町   | 210石      | 陸稻 | 6      | 不作 | 種別  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 粟   | 150町   | 180石      | 粟         | 150町   | 180石      | 粟   | 150町   | 180石      | 水稲 | 5      | 75 | 大麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 黍   | 50町    | 30石       | 黍         | 50町    | 30石       | 黍   | 50町    | 30石       | 計  | 10,886 | 不作 | 大麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 黍玉蜀 | 40町    | 30石       | 黍玉蜀       | 40町    | 30石       | 黍玉蜀 | 40町    | 30石       | 陸稻 | 6      | 不作 | 小麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 蕎麥  | 200町   | 160石      | 蕎麥        | 200町   | 160石      | 蕎麥  | 200町   | 160石      | 水稲 | 5      | 75 | 大麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 甘藷  | 800町   | 260,000   | 甘藷        | 800町   | 260,000   | 甘藷  | 800町   | 260,000   | 計  | 500    | 不作 | 小麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 其他  | 1,857町 | 75,270石   | 其他        | 1,857町 | 75,270石   | 其他  | 1,857町 | 75,270石   | 陸稻 | 6      | 不作 | 大麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 計   | 4,724町 | 1,014,000 | 計         | 4,724町 | 1,014,000 | 計   | 4,724町 | 1,014,000 | 水稲 | 5      | 75 | 大麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 馬鈴薯 | 250反   | 75,000    | 馬鈴薯       | 250反   | 75,000    | 馬鈴薯 | 250反   | 75,000    | 計  | 10,886 | 不作 | 大麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 豌豆  | 70町    | 56石       | 豌豆        | 70町    | 56石       | 豌豆  | 70町    | 56石       | 陸稻 | 6      | 不作 | 小麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 茄子  | 30町    | 8,000     | 茄子        | 30町    | 8,000     | 茄子  | 30町    | 8,000     | 水稲 | 5      | 75 | 大麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 胡瓜  | 133町   | 56,600    | 胡瓜        | 133町   | 56,600    | 胡瓜  | 133町   | 56,600    | 陸稻 | 6      | 不作 | 小麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |
| 大根  | 350町   | 31,000    | 大根        | 350町   | 31,000    | 大根  | 350町   | 31,000    | 水稲 | 5      | 75 | 大麥  | 種別 | 種別        | 種別 | 種別 | 計 | 1     | 1      | 1      | 1     | 第一種  | 兼業農家       | 第二種  | 小作         | 小作兼 | 自作  | 自作兼 | 小作 | 小作兼 | 自作 | 自作兼 | 數 | 定備 | 所有 |



泉

| 宿泊 | 月別 | 旅 | 館 | 貸 | 間 | 温泉名    | 一日入浴者數<br>(七歳以下を除く) | 一年間入浴者數   | 本年穿掘許可 |    |
|----|----|---|---|---|---|--------|---------------------|-----------|--------|----|
|    |    |   |   |   |   |        |                     |           | 公有     | 私有 |
| 六  | 月  |   |   |   |   | 田ノ湯温泉  | 1,186               | 3,455,966 | 1      | 1  |
| 五  | 月  |   |   |   |   | 不老泉    | 433                 |           | 2      | 2  |
| 四  | 月  |   |   |   |   | 竹瓦温泉   | 290                 |           | 2      | 2  |
| 三  | 月  |   |   |   |   | 靈潮泉    | 1,016               |           | 1      | 1  |
| 二  | 月  |   |   |   |   | 同蒸湯    | 239                 |           | 1      | 1  |
| 一  | 月  |   |   |   |   | 楠温泉    | 854                 |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 濱脇温泉   | 1,555               |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 濱脇高等温泉 | 355                 |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 錦温泉    | 556                 |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 柳温泉    | 556                 |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 永石温泉   | 1,101               |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 海門寺温泉  | 552                 |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 濱田温泉   | 355                 |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 龜陽泉    | 500                 |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 東龜陽泉   | 5                   |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 鐵輪蒸湯   | 120                 |           | 1      | 1  |
|    |    |   |   |   |   | 計      | 10,522              | 5,050,733 | 10     | 10 |

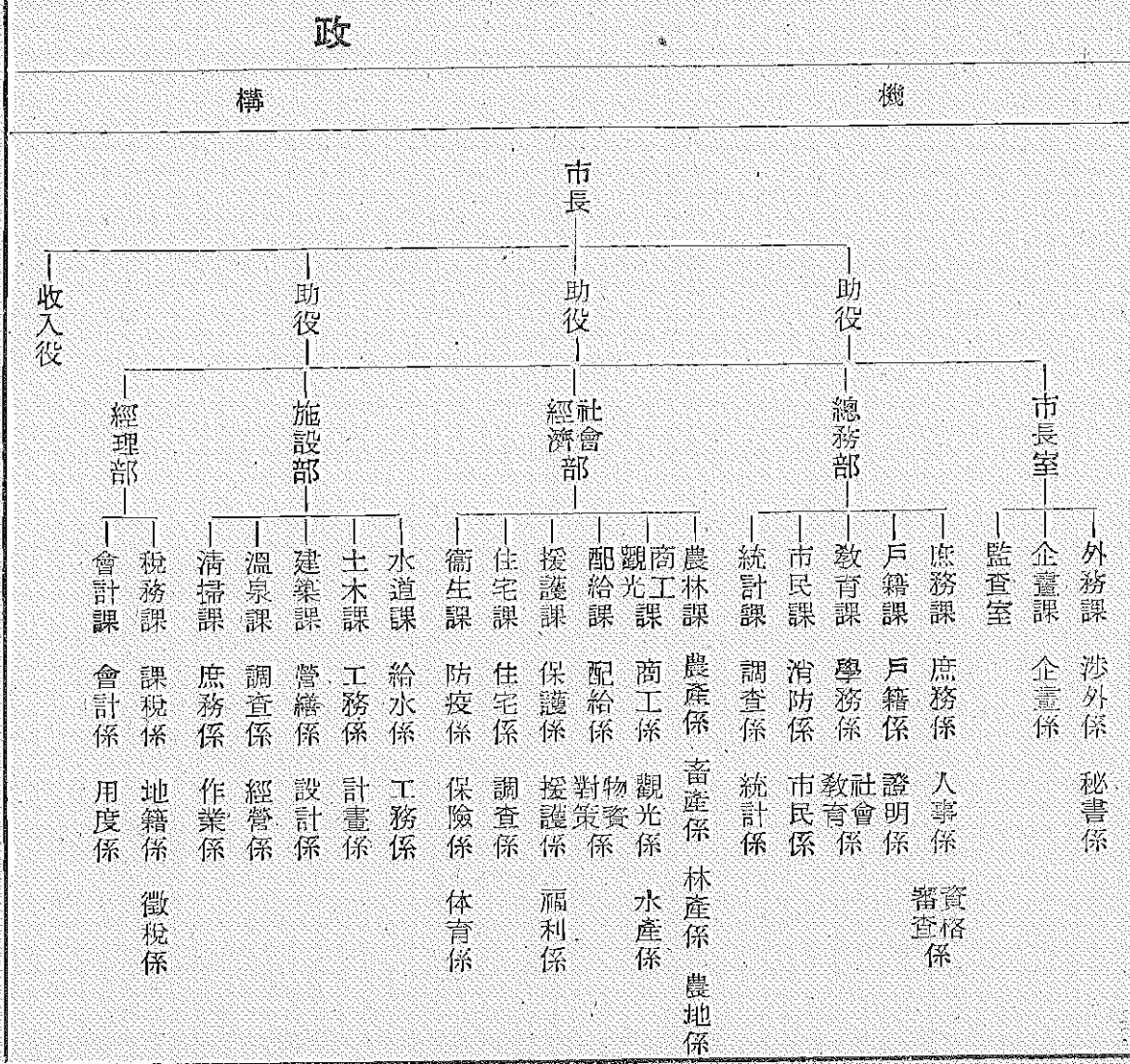
泉

溫

| 泉              |                |                |                |                |                |                |                |                |                |                |                |                | 溫              |                |                |                |                | 別員延            |    |    |    |   |   |   |   |
|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----|----|----|---|---|---|---|
| 高等溫泉           | 濱脇溫泉           | 堀田溫泉           | 堀田溫泉           | 朝見溫泉           | 八幡溫泉           | 錦溫泉            | 濱脇溫泉           | 楠溫泉            | 蒸潮湯            | 靈潮泉            | 竹瓦溫泉           | 不老泉            | 溫田ノ湯           | 溫泉名            | 所在地            | 泉質             | 入浴設備           | 醫治効能           | 延員 | 月  | 八  | 七 |   |   |   |
| 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 魚藥             | 計  | 十  | 十  | 九 | 八 | 七 |   |
| 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 含土類含鹽          | 計  | 十  | 十  | 九 | 八 | 七 |   |
| 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 室浴、休息          | 計  | 十  | 十  | 九 | 八 | 七 |   |
| 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等             | 期等 | 計  | 十  | 十 | 九 | 八 | 七 |
| 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 〇イマチス、神經痛、病後恢復 | 計  | 十  | 十  | 九 | 八 | 七 |   |
| 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 11,500円        | 計  | 10 | 10 | 9 | 8 | 7 |   |
| 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 109            | 計  | 10 | 10 | 9 | 8 | 7 |   |

| 市      |     |                         |     | 泉              |               |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                       |
|--------|-----|-------------------------|-----|----------------|---------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 委員     | 有權者 | 議員及<br>國會議<br>縣會議<br>市會 | 種別  | 効能             |               |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                   |                                       |
|        |     |                         |     | 藥師溫泉           | 鶴壽泉           | 地藏溫泉                              | 熱ノ湯                               | 澁ノ湯                               | 鐵輪蒸湯                              | 柴石溫泉                              | 四ノ湯                               | 東龜陽泉                              | 龜陽泉                               | 濱田溫泉                              | 海門寺<br>溫泉                         | 永石溫泉                              | 柳溫泉                               |                                       |
| 總務委員   | 市會  | 國會議<br>縣會議<br>市會        | 議員數 | 〃              | 〃             | 明礬                                | 〃                                 | 〃                                 | 鐵輪                                | 柴石                                | 龜川                                | 〃                                 | 龜川                                | 濱田                                | 海門寺                               | 南町                                | 楠濱                                |                                       |
| 施設委員   | 缺員  | 〃                       | 〃   | 含鐵、硫酸、性泉       | 土類、硫酸、含鐵、硫酸、泉 | 含土類、硫酸、黃、酸性泉                      | 含硫酸、單純、炭酸、單純、泉                    | 含珪酸、單純、酸性泉                        | 土類、含有、食、塩、泉、(含、鐵、酸性泉)             | 含鐵、芒硝、泉                           | アルカリ、性、土類、泉                       | 〃                                 | 塩類、泉                              | 含土類、塩類、泉                          | 〃                                 | 〃                                 | 含炭酸、單純、泉                          |                                       |
| 教育委員   | 〃   | 〃                       | 男   | 〃              | 〃             | 泉                                 | 泉浴、蒸湯                             | 泉浴、砂湯                             | 溫泉、氣浴、泉浴                          | 灌湯、蒸湯、泉浴                          | 泉浴、飲用                             | 泉浴、砂湯                             | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 泉                                 | 泉浴                                |                                       |
| 社會經濟委員 | 〃   | 〃                       | 女   | 皮膚病、筋肉疾患、咽喉諸症等 | 皮膚病、筋肉疾患、婦人病  | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等 | 慢性皮膚病、外傷(頑固ノ潰瘍)、慢性下痢、婦人生殖器、慢性カタル等     |
| 企畫委員   | 〃   | 〃                       | 計   | 〃              | 〃             | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 〃                                 | 外傷、後、恢復期、神經衰弱、半身不隨、筋及關節、皮膚病、ヒステリ、婦人病等 |

| 市職員  |     |
|------|-----|
| 市長助役 | 收入役 |
| 主事   | 視學  |
| 技師   | 書記  |
| 技手   | 雇員  |
| 雇員   | 備人  |
| 臨時   | 雇員  |
| 計    |     |



**一、歷代市長**

| 順位 | 氏名    | 就職年月日       | 退職年月日       | 備考   |
|----|-------|-------------|-------------|------|
| 一代 | 大木俊輔  | 大正十三年四月一日   | 大正十三年九月二十六日 | 職務管掌 |
| 二代 | 神澤又市郎 | 大正十三年九月二十六日 | 昭和三年五月二十八日  |      |
| 三代 | 平山茂八郎 | 昭和三年五月二十九日  | 昭和十年六月三日    |      |



|           |           |            |            |             |             |             |              |            |
|-----------|-----------|------------|------------|-------------|-------------|-------------|--------------|------------|
| 四代        | 五代        | 六代         | 七代         | 八代          | 九代          | 十代          | 十一代          | 十二代        |
| 小坂登       | 永野清       | 小野廉        | 内藤晴三郎      | 福田潤         | 平山茂八郎       | 末松借一郎       | 脇鉄一          | 脇鉄一        |
| 昭和十年六月四日  | 昭和十年八月三十日 | 昭和十年九月二十二日 | 昭和十三年七月十一日 | 昭和十七年八月十九日  | 昭和十七年九月二十四日 | 昭和十七年十月二十日  | 昭和二十一年十一月十三日 | 昭和二十二年四月六日 |
| 昭和十年八月三十日 | 昭和十年九月八日  | 昭和十三年四月十一日 | 昭和十七年七月十日  | 昭和十七年九月二十四日 | 昭和十七年十月十九日  | 昭和二十一年十月十九日 | 昭和二十二年四月五日   |            |
| 職務管掌      |           |            |            | 臨時代理者       |             |             |              | 公選による      |

二、歴代助役

|    |      |              |             |              |
|----|------|--------------|-------------|--------------|
| 順位 | 氏名   | 就職年月日        | 退職年月日       | 備考           |
| 一代 | 笠置雪治 | 大正十三年十月十一日   | 昭和三年十月十日    |              |
| 二代 | 藤井文雄 | 昭和三年十月十六日    | 昭和七年八月二十九日  |              |
| 三代 | 相良律藏 | 昭和七年十月五日     | 昭和十年十二月二十一日 |              |
| 四代 | 猪俣喜藤 | 昭和十一年三月十七日   | 昭和十三年七月十九日  |              |
| 五代 | 福田潤  | 昭和十三年八月十九日   | 昭和十七年八月十八日  |              |
| 六代 | 福田潤  | 昭和十七年九月二十九日  | 昭和十八年五月二十九日 |              |
| 七代 | 篤海文藏 | 昭和十八年五月三十一日  | 昭和二十二年四月六日  | 昭和二十年勅令第三號該當 |
| 八代 | 幸屋珠一 | 昭和二十二年七月二十八日 |             | 助役三人制        |

三、歴代収入役

頁五  
氏名  
就職年月日  
退職年月日  
備考

| 順位 | 氏名   | 就職年月日       | 退職年月日       | 備考 |
|----|------|-------------|-------------|----|
| 一代 | 永井相次 | 大正十三年十月十一日  | 昭和三年十月十日    |    |
| 二代 | 藤澤徳三 | 昭和三年十月十八日   | 昭和七年十月十七日   |    |
| 三代 | 原龍橘  | 昭和七年十月二十二日  | 昭和十一年十月二十一日 |    |
| 四代 | 末綱文生 | 昭和十一年十二月十六日 | 昭和十五年十二月十六日 |    |
| 五代 | 山田耕平 | 昭和十五年十二月十七日 | 昭和十九年十二月十六日 |    |
| 六代 | 山田耕平 | 昭和十九年十二月十七日 |             |    |

四、歴代市會議長

| 順位  | 氏名    | 就職年月日        | 退職年月日        | 備考 |
|-----|-------|--------------|--------------|----|
| 一代  | 山田耕平  | 大正十三年六月二十八日  | 大正十五年七月八日    |    |
| 二代  | 高橋歛哉  | 大正十五年七月八日    | 昭和三年六月十九日    |    |
| 三代  | 山田耕平  | 昭和三年六月二十九日   | 昭和七年六月二十日    |    |
| 四代  | 川野直吉  | 昭和七年七月二日     | 昭和十一年六月二十日   |    |
| 五代  | 森八治   | 昭和十一年七月六日    | 昭和十三年八月十八日   |    |
| 六代  | 川野直吉  | 昭和十三年八月十八日   | 昭和十五年一月十九日   |    |
| 七代  | 近幸雄   | 昭和十五年三月十一日   | 昭和十五年六月二十日   |    |
| 八代  | 手島森太郎 | 昭和十五年七月九日    | 昭和十七年九月十日    |    |
| 九代  | 宇都宮則綱 | 昭和十七年九月十日    | 昭和二十一年十月三十日  |    |
| 十代  | 岡薫喜   | 昭和二十一年十月三十日  | 昭和二十二年四月二十九日 |    |
| 十一代 | 垣迫杉太  | 昭和二十二年五月二十四日 |              |    |

政

財

| 地租附加税                       | 種別 | 市税類別      |        |        |         |       |        |        |         |        |         |         |           |           |           | 負擔      |         |            |             |            |       |     |       |        |     |       |       |     |
|-----------------------------|----|-----------|--------|--------|---------|-------|--------|--------|---------|--------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|------------|-------------|------------|-------|-----|-------|--------|-----|-------|-------|-----|
|                             |    | 附入加湯税     | 附狩加獵税  | 附漁業加權税 | 附不動産取得税 | 附鑛加區税 | 附青加蕤税  | 附牛加馬税  | 附特別加漁業税 | 附ミシ加ン税 | 附木材加取引税 | 附竹材加取引税 | 附電柱加柱税    | 附自動車加車税   | 附營業加業税    | 附家屋加屋税  | 附地加租    | 市. 縣計      | 種別          |            |       |     |       |        |     |       |       |     |
| 宅地<br>其他<br>賃貸價格の<br>百分の五十八 | 市  | 1,034,214 | 33,000 | 4,696  | 431,088 | 1,726 | 13,240 | 31,010 | 18,500  | 27,600 | 36,788  | 1,480   | 32,101    | 101,326   | 9,088,356 | 627,355 | 466,794 | 77,360,125 | 110,332,331 | 17,010,726 | 1,522 | 800 | 724   | 34,185 | 210 | 176   | 3,164 |     |
|                             |    | 營業市稅計割    | 家屋市稅計割 | 地租市稅計割 | 廣告稅     | 金庫稅   | 扇風機稅   | 鑛泉稅    | 荷車稅     | 犬稅     | 自轉車稅    | 舟稅      | 市民稅       | 附遊加興稅     | 附航加道稅     | 附遊樂加施設稅 | 附電話加入權稅 | 額          | 額           | 額          | 額     | 額   | 額     | 額      | 額   | 額     | 額     | 額   |
|                             | 稅  | 69,124    | 6,355  | 4,336  | 3,433   | 3,450 | 40,960 | 33,630 | 17,658  | 33,733 | 49,010  | 6,900   | 3,961,180 | 2,703,726 | 1,694     | 34,185  | 3,164   | 210        | 176         | 3,164      | 210   | 176 | 3,164 | 210    | 176 | 3,164 | 210   | 176 |

財

市

税

政

課

率

|  |       |                       |   |           |               |   |               |   |       |        |          |       |        |       |        |       |
|--|-------|-----------------------|---|-----------|---------------|---|---------------|---|-------|--------|----------|-------|--------|-------|--------|-------|
| 荷車税  | 犬税    | 自轉車税                  | 舟税  | 市民税       | 附軌道加税         | 附遊樂施設加税   | 附電話加入權加税      | 附入湯加税                                     | 附狩獵加税 | 附漁業權加税 | 附不動産取得加税 | 附電柱加税 | 附自動車加税 | 家屋附加税 | 營業稅附加稅 | 月稅營業稅 |
| 荷積大車 〃 〃<br>中車 〃 〃<br>小車 〃 〃<br>但しリヤカーの類は各種目の区分による | 一頭につき | 一台につき<br>二輪車<br>三輪車以上 | 造船 長さ全長七米以上八十円・但し七米以上二米<br>(端數切上)を加へる毎に金二十円を増加する<br>其の他の舟 漁船 汽關の設備あるもの 十円<br>汽關の設備あるもの 五円<br>總噸數一噸(端數切捨)につき 其の他の 汽關の設備あるもの 十五円<br>其の他の 其の他の | 一月平均 百六十円 | 本税一円<br>に付き一円 | 附竹林加引稅<br>附礦加區稅<br>附青加莖稅<br>附牛加馬稅<br>附特別加漁業稅<br>附ミシン稅<br>附木材加取引稅<br>附遊興加稅 | 本税一円<br>に付き一円 | 賃貸價格の百分の三十一、五<br>純益金額の百分の十一、二五<br>本稅の百分の百 |       |        |          |       |        |       |        |       |

地租附加税 其の他 百分の五十四

| 政             |                 |                 | 財  |                                   |  |                 |   |
|---------------|-----------------|-----------------|--|-----------------------------------|--|-----------------|---|
| 率             |                 |                 | 課 税  |                                   |  |                 |   |
| 都 市 業 務 計 劃 畫 | 都 市 家 屋 稅 計 劃 畫 | 都 市 地 租 稅 計 劃 畫 | 廣 告 稅  | 層 畜 稅                             | 金 庫 稅  | 扇 風 機 稅         | 礦 泉 稅   |
| 本 稅 一 円 づ づ   | 本 稅 一 円 づ づ     | 本 稅 一 円 づ づ     | (1) 汽 車 ・ 電 車 ・ 自 動 車 ・ 汽 船 其 他 の 交 通 運 輸 機 關 又<br>は 交 通 運 輸 業 等 の 設 備 に よ る 廣 告 料 金 の 百 分 の 三 十<br>(2) 入 場 稅 其 他 こ れ に 類 す る も の に よ る 廣 告 料 金 の 百<br>分 の 三 十<br>(3) 立 着 板 ・ 掛 看 板 其 他 の こ れ に 類 す る も の に よ る 廣<br>告 但 し (4) に 該 當 す る も の を 除 く<br>一 個 に つ き 金 五 円 ・ 廣 告 面 積 一 坪 を 超 越 る 時 是 十 円<br>一 個 に つ き<br>(4) ポ ス タ ー に よ る 廣 告 但 し (1) に 該 當 す る も の を 除 く<br>一 個 に つ き<br>(5) ナ ラ シ 其 他 こ れ に 類 す る も の に よ る 廣 告<br>千 個 又 は 其 の 端 數 に つ き<br>五 円<br>(6) 建 植 看 板 ・ 野 立 看 板 ・ 額 面 廣 告 其 他 こ れ に 類 す る<br>も の に よ る 廣 告<br>廣 告 一 坪 の 面 積 又 は 其 の 端 數 に つ き 毎 年 三 十 円 | 一 頭 に つ き 牛 百 円 馬 八 十 円 豚 羊 六 十 円 | 一 個 に つ き 高 さ 一 米 未 滿 百 五 十 円<br>一 米 以 上 二 百 円<br>一 ・ 二 米 以 上 三 百 円<br>一 ・ 五 米 以 上 四 百 円 | 一 台 に つ き 八 十 円 | 浴 槽 (蒸 湯 を 含 む) 一 個 に つ き<br>自 家 用 二 平 方 米 以 下 二 百 円<br>以 上 一 平 方 米 (端 數 切 上) を 増 す 毎 年 二 十 五 円<br>營 業 用 二 平 方 米 以 下 百 八 十 円<br>以 上 十 平 方 米 迄 は 一 平 方 (端 數 切 上) を 増 す 毎 年 金 十 五 円<br>四 十 平 方 米 以 上 二 十 平 方 米 迄 は 一 平 方 米<br>(端 數 切 上) を 増 す 毎 年 金 十 四 円 を 増 加 す る 二 十 平 方 米 以<br>上 は 十 平 方 米 (端 數 切 上) を 増 す 毎 年 二 ・ 五 円 を 増 加 す<br>る |
| 一 錢           | 一 錢             | 一 錢             |  |                                   |  |                 |   |



| 市    |          |       | 財        |         |     | 產       |     |         |    |
|------|----------|-------|----------|---------|-----|---------|-----|---------|----|
| 地    |          |       | 建        |         |     | 物       |     |         |    |
| 地目   | 地積       | 地目    | 地目       | 地積      | 地目  | 地目      | 地積  | 地目      |    |
| 宅地   | 一三、四六三坪七 | 墓地    | 八段三三     | 市役所     | 二   | 市會議事堂   | 二   | 水道建物    | 一〇 |
| 畑地   | 三段〇七     | 池沼    | 七段〇三     | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 學校建物    | 八  |
| 原野   | 一、八九段七五  | 舊道    | 八坪〇六     | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 溫泉建物    | 八  |
| 礦泉地  | 九八坪〇〇    | 火葬場敷地 | 一段八二     | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 公園建物    | 九  |
| 田    | 二元三段〇九   | 役所敷地  | 一、三三二坪六三 | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 市場建物    | 四  |
| 山    | 四七〇段五三   | 公會堂敷地 | 一九八坪六七   | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 避病舍     | 二  |
| 雜種地  | 三段三三     | 墳墓    | 七段八〇     | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 別府棧橋建物  | 三  |
| 保安林  | 三、二九段三〇〇 | 溜池    | 一六段三三    | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 別府司法事務局 | 四  |
| 新開地  | 六段九三     | 水道用地  | 一六段三三    | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 別府出張所建物 | 四  |
| 學校敷地 | 一、二六坪六   | 公園地   | 五段〇〇     | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 公會堂     | 一  |
| 病舎敷地 | 二段〇八     | 官用地   | 一段四九     | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 公會堂貸家   | 一  |
| 埋葬地  | 三段〇五     | 合計    | 一九、七五坪六八 | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 元水道課建物  | 二  |
|      |          |       | 五、八三三坪六七 | 市會議事堂   | 二   | 市會議事堂   | 二   | 常備消防詰所  | 一  |
|      |          |       |          | 行旅病舎    | 二   | 行旅病舎    | 二   |         |    |
|      |          |       |          | 舊傷病兵待合所 | 二   | 舊傷病兵待合所 | 二   |         |    |
|      |          |       |          | 家畜市場    | 一   | 家畜市場    | 一   |         |    |
|      |          |       |          | 競馬場建物   | 一   | 競馬場建物   | 一   |         |    |
|      |          |       |          | 屠場      | 一   | 屠場      | 一   |         |    |
|      |          |       |          | 火葬場     | 五   | 火葬場     | 五   |         |    |
|      |          |       |          | 塵芥焼却場   | 三   | 塵芥焼却場   | 三   |         |    |
|      |          |       |          | 海の家の家   | 一   | 海の家の家   | 一   |         |    |
|      |          |       |          | 山の家の家   | 一   | 山の家の家   | 一   |         |    |
|      |          |       |          | 新生の家    | 二   | 新生の家    | 二   |         |    |
|      |          |       |          | 井上侯記念館  | 一   | 井上侯記念館  | 一   |         |    |
|      |          |       |          | 源左衛門厩貸家 | 一   | 源左衛門厩貸家 | 一   |         |    |
|      |          |       |          | 合計      | 二四五 | 合計      | 二四五 |         |    |

官 公 署

| 名 稱                        | 番 電 話 號              | 位 置                | 名 稱                     | 番 電 話 號              | 位 置           |
|----------------------------|----------------------|--------------------|-------------------------|----------------------|---------------|
| 國家地方警察<br>大分縣別府地區<br>警 察 署 | 一、三〇                 | 御成町                | 別府勞政事務所                 | 三、六六                 | 濱 町           |
| 別府市警察署                     | 一、五二                 | 〃                  | 日出稅務署<br>別府分室<br>(公會堂內) | 三、三三                 | 田ノ湯<br>(公會堂內) |
| 別府郵便局                      | 一、〇〇〇<br>一、〇〇〇       | 海門寺                | 大分縣殖産館                  | 一、六三                 | 濱脇海岸          |
| 松原郵便局                      | 一、五三                 | 松 原                | 大分司法事務所<br>別府出張所        | 三、五                  | 中濱通<br>七丁目    |
| 行合郵便局                      | 一、五三                 | 行合町                | 大分縣立<br>別府診療所           | 三、〇                  | 朝 見           |
| 濱脇郵便局                      | 一、五二                 | 上ノ町                | 公證人役場                   | 三、二                  | 上田ノ湯          |
| 流八丁目郵便局                    | 一、五四                 | 流川通<br>八丁目         | 九州大學溫泉<br>治療學研究所        | 一、三三<br>一、三三         | 鶴 見           |
| 南町郵便局                      | 一、五五                 | 南 町                | 京都大學火山<br>溫泉研究所         | 七、三                  | 野 口 原         |
| 龜川郵便局                      | 鐵輪 三                 | 龜 川                | 國立別府病院                  | 三、九                  | 田ノ湯           |
| 鐵輪郵便局                      | 鐵輪 三                 | 鐵 輪                | 國立別府病院<br>石垣原分院         | 三、九<br>八、三           | 鶴 見 原         |
| 觀海寺郵便局                     | 一、五六                 | 觀海寺                | 國立龜川病院                  | 龜川 六                 | 龜 川           |
| 別府電話局                      | 六〇                   | 南 町                | 別 府 驛                   | 一、三〇<br>一、三〇<br>一、三〇 | 北 町           |
| 別府公共職業<br>安定所              | 一、九三                 | 曙 通                | 東別府驛                    | 一、四三<br>一、四三         | 濱脇東町          |
| 熊本地方專賣局<br>別府專賣所           | 一、三〇<br>代表電話<br>一、六〇 | 富士見通<br>秋葉通<br>四丁目 | 龜 川 驛                   | 龜川 一〇                | 龜 川           |
| 別府市役所                      | 三、九                  | 田ノ湯<br>(公會堂內)      |                         |                      |               |
| 別府簡易裁判所                    |                      |                    |                         |                      |               |

新聞・支局通信所

| 名 稱             | 番 電 話 號 | 位 置 | 名 稱           | 番 電 話 號 | 位 置  |
|-----------------|---------|-----|---------------|---------|------|
| 大分合同新聞<br>別府支局  | 四〇      | 仲 町 | 九州觀光<br>タイムス社 |         | 北 町  |
| 西日本新聞<br>別府支局   | 一、〇六    | 高砂町 | 商業タイムス社       |         | 南末廣町 |
| 大阪毎日新聞<br>別府通信部 | 一、〇五    | 不老町 | 産業新聞社         |         | 行合町  |
| 大阪朝日新聞<br>別府通信部 | 五       | 不老町 | 民主新聞社         |         | 北末廣町 |
| 西日本商工新聞社        |         | 眞光寺 | 泉べつぶ新聞社       |         | 上田ノ湯 |
|                 |         |     | 豐後新聞社         |         | 濱脇魚町 |



興行場

|       |       |     |     |      |    |
|-------|-------|-----|-----|------|----|
| オリオン座 | 国際館   | 泉都座 | 松榮館 | 世界館  | 名稱 |
| 同     | 同     | 同   | 同   | 常設活動 | 種別 |
| 本町通   | 別府驛前通 | 羽衣町 | 同   | 松原   | 位置 |
| ふの字館  | 鐵輪劇場  | 龜川館 | 松濤館 | 名稱   |    |
| 寄席    | 同     | 同   | 劇場  | 種別   |    |
| 楠町    | 鐵輪町   | 龜川町 | 松原  | 位置   |    |

附 錄

## 名所舊蹟

### 一、別府八景

【高崎山】 別府灣頭に聳ゆる兜型の巒峰で大別府を象徴する代表的名山にして史實亦豊富である。標高二千三百四十尺、山脚は直に海中に入り山頂は小高原をなし六百年の昔大友氏が武威を九州に振ひし高崎城の遺址があり現に存在する烽火釜は往時の史實を偲ぶものである。全山保安林にして山猿の禁獵區に指定され、珍鳥亦よく繁殖し、山麓を走る車窓より喜嬉として棲息する山猿の姿を見ることが珍らしくない。濱脇東山より赤松峠を越えて登れば行程約一里にして山上の遠望は筆舌の及ばぬものがある。

【鶴見ヶ丘】 秀峰鶴見の裾野が海に續かんとする緩漫なる傾斜地帯で古來石垣原と呼ばれた所である。往昔慶長五年九月大友義統の軍三千餘騎と黒田孝高の軍八千餘騎とが秋風荒寥たる石垣原に對戦し激戦五日、屍山血河殺氣天地を震撼せしめた古戦場で當時の史實を偲ぶ幾多の古蹟がある。今は綠ヶ丘、雲雀ヶ丘等の住宅地となり、京都大學溫泉火山研究所、九州大學溫泉治療學研究所等の學術機關もある。

【實相寺山】 別府市街の西北一里、溫泉地帯の中央に位し、山容恰も饅頭の如き翠巒である。慶長五年中津城主黒田孝高が本陣を布き、大友義統の軍と力戰奮闘した古戦場である。頂上は少々平らかに樹木森々として繁り別府灣の碧水と茫々たる石垣原とを脚下に俯瞰し得る。附近には忠烈の名を千載に傳ふる吉弘公祀廟及古刹實相寺がある。

【觀海寺、乙原高台】 別府の西方に位する一帯の高台で別府市街を脚下に俯瞰し、洋々たる豊豫の大觀を滿眸する眺望は古來幾多の詩歌に詠ぜられてゐる。

【東公園】 別府の南部、高崎山に連なる一帯の丘陵で金比羅山を中心としてゐる。脚下に泉都の大市街を展望し、豊後灣の碧波に反映する國東半島を遠望し、西方はるかに由布鶴見の秀峰を仰ぎ、實に山岳美、海洋美、市街美を一眸の中に收むる景勝地で四季の行樂に適し附近には古來百穴と稱する古墳及北西には河鹿鳴く河内谷と云ふ溪谷がある。

【日出城下海岸】 別府灣頭の景勝地で別府より約三里、慶長六年以來の木下氏の舊城址である。城下一帯の海岸には幾百年の星霜を経た巨木老松が聳立し、灣内の波靜かに帆影のこゝかしこに浮遊する狀、わけても仲秋の月影映する金波銀波の眺は一幅の畫を見る様である。名物に城下鰯がある。又松屋寺の蘇鐵は日本一を以て誇るに足るもので現に天然記念物に指定されてゐる。

【由布仙境】 豊後富士の稱ある靈峰由布の西に位する一大盆地で海拔三千尺、風光明媚、温泉も亦豊富である。別府を距る西方約五里、堀田温泉を過ぎ鳥居峠を越せば途中廣漠たる城島原や神秘的な猪ノ瀬戸等を過ぎ、此の仙境に一步を踏み入るれば静寂の天地、雄渾の景觀は泰西の名畫を見る如く盛夏尙晩秋の爽涼を感じる恰好の避暑地である。鬱蒼たる巨木老杉、神さびた六所権現、清泉湧出する若宮八幡、美しい金鱗湖、銀鱗湖、とりわけ朝霧のかすむ由布は見逃せぬ美觀である。

【柴石溪流】 別府の西北約二里、柴石川の溪流に臨む幽邃境で往昔後朱雀天皇の皇太子親仁親王の御湯治遊ばされし地と傳へらる。附近に柴の化石の出づるに依り柴石の名を生じた。流るゝ靈泉に身を浸せば滾々たる溪流の音は蟬の啼聲と和し、さながら人外境にあるを覺ゆる。春の櫻、秋の紅葉も亦一入美しい眺めである。

## 二、別府 三勝

【内山溪谷】 別府の西方約二里、鶴見連峰の伽藍嶽と扇山の間に残存する一大溪谷で蜿蜒一里餘、懸崖數千尺にして壯觀を極めてある。背後の山勢は急峻にして千古斧鉞の大原始林に接し、春夏秋を通じ鶯の聲を聞く事が出来る。殊に晩秋の紅葉は美しい眺めである。溪流中に温泉の湧出する地がありキャンプに絶好の適地である。

【志高湖】 別府の西南方約二里、鳥居峠に近く、海拔二千尺の高原中に在り、周圍約一里、湖面鏡の如く美しい湖水である。由布、鶴見の連峰を湖面に浮べ、春若草の萌出する頃、湖畔に悠々として牧牛の群のつどひ、風景は正に其のまゝの名畫にして、浮世の紅塵を絶つ仙境である。夏はキャンプに冬はスケートに、一泊の清遊には好適の地である。

【佛崎公園】 別府より南へ一里半、大分へ通ずる國道の中途にある小丘陵で海邊には奇巖怪石磊々として相並び千古の緑を傳へる（鶴の松）（亀の松）がある。丘上には無数の櫻樹の鬱蒼として園内到處所風光に富み、一眸の中に收むる別府灣一帶の景觀は全く近郊無比である。花時には來遊する人多く電車、自動車の便がある。

## 三、其の他の名所舊蹟

【井上倭子辛萬苦の場】 別府譯の西南五丁、市公會堂の北側にあり、元治元年九月故侯爵が山口城外袖付橋にて俗論派の兇刃に撃たれし後別府に亡命し、若松屋主人松尾彦七及び俠客灘亀の仁決に依り匿われ創痕を養ふ傍ら維新の大業

を劃策した所である。明治四十四年五月侯は再び別府に來り若松屋を訪ひ舊恩を謝し、四十七年前潜伏せし室に入り往時を追懷して感慨に堪へず、直ちに筆を執つて「千辛萬苦の場」と書し之れを楯間に掲げた由緒ある建物である。

【大佛】 別府驛を距る西北十三丁の處にある釋迦像で高さ八十尺、母指の周圍六尺八寸東洋一の稱がある。

【つつじ園】 別府西方の郊外にあり、園内全部につ、じを植え、閑雅にして幽邃、満開の際は美觀言語に絶する。

【城島原高台】 別府の西方二里餘、由布、鶴見の兩山に抱かれた海拔二千尺の大高原で、空氣高燥にして眺望雄大である。

【吉弘公園】 吉弘神社を取り入れた公園である。慶長五年九月中旬、大友義統の軍三千と黒田孝高の軍八千と石垣原を挾んで五日間に亘り激戦し、戦は大友軍に利なく勇將吉弘嘉兵衛尉統幸は殘兵二百餘人と共に奮戦しあはれ三十八歳を一期として自刃した。現在公園内にある一基の墓碑は、僅か二百餘騎を以て黒田の大軍を實相寺山に追詰むる事前後五回、其の勇猛と忠烈を千載に傳ふるものである。

【鬼の窟】 龜川驛の南方十八丁の森の中にあり、上代の墳墓とも傳へらる。巨巖大石を疊んで築造し、石穴の高さ一丈餘、窟口八尺、深さ二丈餘、窟の内は冷氣を覺え鬼氣人に迫るの感がする。

【聖人ヶ鼻】 市の北方餅ヶ濱海岸の北部、海中に突出した小松林で往昔一遍上人がこゝに船をつけ初めて九州の地を踏んだ處と傳へられる風光明媚の地である。

## 温泉案内

別府温泉と云へば鶴見山を中心とした方三里の地域内に在る別府市、觀海寺、鐵輪、堀田、明礬柴石、龜川、新別府、由布院、塚原の十湯、所謂海の温泉、山の温泉を總括的に稱したものである。

之等の温泉は各々獨自の特徴を有し泉質は多種多様で海に山に或は丘に年中絶え間なく隨所に湧出して居る誠みに別府市内に於て云ふならば湯口が約四千三百孔、湧出量が一晝夜に四十萬石と云ひ、湯口が異ると同時に泉質が異ふから如何なる疾患にも適應する譯である、世界に温泉は多いが鐵道驛の洗面所に温泉が噴き溢れて居り、學校、諸官衙、公署、公會堂に至る迄温泉の設備があるのは恐らく別府温泉のみであるう、交通は至便、氣候は溫和、四季の風光は亦頗る明麗であるから避暑に、觀光に、療養に人生の安息所として絶好の地であ

る、この一大温泉郷の首都たる我が別府市は浴場旅館は云ふまでもなく娯樂機關、治療機關に至るまで一として備はらざるはなく、理想的の温泉地として世界にその名を印象付けて居る、市内に於ける主なる浴場は左の如し。

【海岸砂湯】 海岸一帯の潮が退けば其の干潟には滾々として神代ながらの温泉が湧出して居る、其處を僅か五六寸掘り下げて半身を暖砂に埋めて仰臥すれば暫時にして全身温まり上氣して顔に玉の汗がにじむ、寢ながらにして水平線上の彼方に浮出した四國の島々や、限りなく晴れ渡る青天上を眺めつゝ、寄せては返へず波の音に必ずや無我の境に誘ひ込まれる氣持は實驗した人でないと語り盡せない、現在市營の海岸砂湯は北濱海岸と楠濱の二ヶ所にあつて泉質は塩類泉でラヂウムを含有し殊に神経痛リウマチスには卓効があるので天下第一品の砂湯と云はれて居る。

【鹽潮泉】 別府港棧橋の西側にある市營の大浴場で和風宏壯な平家の建物の中に砂湯、臥湯、泉浴、蒸場が設けてある、泉質は炭酸性含塩泉にして無色無臭、咽喉諸症、筋肉疾患に靈効がある。尙ほ名物蒸湯は文化的の施設により腦病に特效がある。

【竹瓦温泉】 別府港の西北二丁餘に在る、階上に百疊敷の大廣間ありて入浴者の休憩室となし、泉浴、砂湯、臥湯の設備がある、泉質は塩類泉でリウマチス、神経痛に偉効があり昔から聲も立つとて有名である。

【補温泉】 別府港の西南四丁にある老樟樹の根もとから湧出する湯は明鏡の如く透明で泉質は炭酸泉にして疝癩、筋肉疾患、腫物に奇効がある、明治維新の元勳井上馨侯が曾て別府亡命中夜な夜な通つて其刀瘡を治せられたのは此の温泉である。

【不老泉】 別府驛を南に三丁の處に在る和洋折衷の三層樓で浴後の展望は云はれぬ興趣がある、泉質は含鐵炭酸泉で神経系諸病、胃腸病に特效があり階上には休憩室、食堂、家族湯、瀧湯等の設備がある。

【瀧脇温泉】 東別府驛の北三丁にありて鐵筋混凝土の宏壯なる三階建築にて別府の代表的温泉で浴槽面積の大なるは別府第一を誇り氣持のよい泉浴が出来、泉質は含土類食塩泉でリウマチス、神経痛、皮膚病に偉効あり。

【瀧脇高等温泉】 瀧脇温泉と同一建物内にありて階上大廣間は入浴者の休憩所となし又家族室の設備がある、泉質は塩類泉でロイマチス等によく屋上パルコニーは眺望絶佳にして浴後の散策に利用されて居る。

【田の湯温泉】 別府驛の西南四丁にある、市内唯一の硫黄泉にして泉質柔かに肌觸りよく諸瘡皮膚病に特效があり高等温泉の設備もある。

【千人風呂】(龜陽泉) 市内龜川驛南方三丁を隔て階上大廣間ありて休憩、集會

場等の設備も完備し泉質は塩類泉で神経痛、ロイマチス、外傷、婦人病等に卓効がある。

【東 龜 陽 泉】 龜陽泉と隣接し砂湯、瀧湯等の設備あり、泉質は塩類泉で神経痛、ロイマチス、外傷、婦人病等に卓効あり。

【濱 田 温 泉】 市内龜川驛南方二丁餘で泉質は含土類塩類泉でロイマチス、神経痛、虚弱者、運動麻痺等に効果顯著なるものがあり、蒸湯等の設備も有つて龜陽泉(千人風呂)と並び稱される龜川の公衆浴場である。

【瓢 箪 温 泉】 鐵輪温泉東部に有りて胃腸病に卓効ある炭酸泉である、尙高さ六十尺の瓢箪閣があり、七階の屋上は展望台として別府温泉地帯を眼下に見る事が出来、休憩、宿泊、宴會場等の設備もあり瓢箪閣の傍に於ては旅館部がありて長期滞在者にも適す、天然、自然の美をその儘温泉に取り入れて岩屋風呂夫婦風呂、天然湯瀧、その他蒸湯、プール等の設備もある。

【鐵 輪 蒸 湯】 瓢箪温泉と並び稱せられる鐵輪温泉場の珍奇なる温泉である傳説に七百年前八丁四方の大地獄であつた鐵輪を一遍上人が湯治、避暑、避寒に適する現在の鐵輪温泉場にしたものと傳へられる上、上人は一字一石、法華經々文を書いた石を廣大なる地獄に投入し人畜に及ぼす危害を防ぎその地獄を利用して如何なる難病も治癒せしめ得る温泉場として薬師如來を安置し十六羅漢になぞらへた十六石の枕を並べ是に臥せて七百年來不滅の燈明を拜し蒸湯に依つて治癒する難病者は數知れずと云はれてゐる。

【鶴 壽 泉】 明礬温泉東部にあり、昭和十三年一月改築した新装の浴場で皮膚病に特効の浴場の他、大瀧湯も有り、山の温泉の代表的な雰圍氣に包まれた、療養温泉場である。附近に別府名産湯の花の採取場があつて浴客の目を奪つてゐる。

【堀 田 温 泉】 別府の西約四軒半、此處も皮膚病特効の山の温泉であつて、前に別府温泉郷の大景を控へ、眺望良く空氣又清澄の温泉場である。

【柴 石 温 泉】 龜川驛の西三軒別府八景柴石溪流に臨み、せ、らぎの音に聞き惚れて溪流に沸く温泉に浸つて湯瀧にうたれる塵外境、蒸湯泉浴場もあり、一日の清遊に好適の温泉場である。

此の外に海門寺温泉、柳温泉、八幡温泉、錦温泉、北町温泉、薬師温泉、梅園温泉、紙屋温泉、二條泉、春日温泉、朝見温泉、日ノ出温泉、靈砂泉、末廣温泉、萬歳温泉、此花温泉、老松温、秋葉温泉、瀧見温泉、四ノ湯温泉、的ヶ濱温泉、野口温泉等幾多の共同温泉浴場があり、泉質また多種多様にして各々四百四病に特効がある。

### 飲み湯の知識

どんな温泉（鑛泉）でも飲めば萬病に効くと云ふ譯のものではなく、その泉質などに依つて効果が違います。それを泉質に分けると

- △単純泉——泌尿器病 △炭酸泉——胃酸缺乏症、泌尿器病 △アルカリ泉
- 胃酸過多症、胃酸缺乏症、常習便秘、肝臓病、糖尿病、肥血症、痛風、
- 泌尿器病、皮膚病 △硫黄泉——胃酸過多症、呼吸器病、糖尿病 △鐵泉
- 婦人病、皮膚病、血液病 △土類泉——胃酸過多症（アルカリ性土類泉）
- 泌尿器病（土類炭酸泉）痛風、皮膚病 △食塩泉——胃酸過多症（アルカリ性食塩泉）胃酸缺乏症、常習便秘、肝臓病、呼吸器、糖尿病、肥血症

であります。  
飲む時刻は鐵泉炭酸鐵泉、硫黄鐵泉などは食直後に、炭酸泉やアルカリ泉食塩泉は早朝空腹の時や夕食前三十分または一時間ぐらゐが適當です。飲用量は普通コップ一杯から二杯程度とされてゐます。飲泉の温度は攝氏五〇度から六〇度程度がよるしい。

### 別府温泉の殺菌力

九州大學温泉治療學研究所主任教授高安博士の話によりますと、温泉の病原菌に對する殺菌力は、病原菌の種類と泉質並にその温度などによつて大差があり一口には説明出来ませんが、常識として酸性の強力なものは程殺菌力もまた強力である譯で、淋毒菌、黴毒菌などは四〇度以上の温度内では十五分間で死滅します。元別府海軍病院が四三の柴石温泉（泉質酸性泉）を使用して同種人口温泉と比較實驗した各種病原菌に對する殺菌力は左の通りです。

|        |     |        |
|--------|-----|--------|
| 腸チブス   | 一五分 | 同種人口温泉 |
| バラチブスA | 三〇分 | 二時間    |
| バラチブスB | 二五分 | 〃      |
| 赤痢     | 四五分 | 〃      |
| 赤痢E    | 四五分 | 〃      |
| 赤痢Y    | 三〇分 | 〃      |
| コレラ    | 五分  | 五分     |
| 大腸菌    | 二時間 | 二時間    |



## 地獄巡り

別府温泉に來遊して必ず一度は行くものに地獄巡りがある、窪地から吹き揚げる沸き立ちたる熱湯や熱泥、熱氣の凄慘憤絶は正に快奇的な目を瞠らせるに充分である。左に主なる地獄を紹介しよう。

【海地獄】 鐵輪温泉の西六丁に在りて其形狀は恰も瓢箪の如く廣さ八十坪の碧綠高熱の一大熱湯池と小壁を隔て、一千餘坪の湖水の如き噴湯井と併せて一晝夜の湧出量二萬石と云ふ。

【坊主地獄】 海地獄の四方六丁、灰色の熱泥が大小の坊主頭の形狀をなし沸騰してゐる、此處は昔寺院の跡にして圓内坊と呼びし惡徳坊主が邪怪貪慾にして飽くことを知らず一夜にして佛罰觀面寺は忽ち陥没し地獄と化したと傳へらる、現在沸き上りては崩れる熱泥の坊主は此の破戒僧の苦患焦熱の地獄に喩ぐ様に似たるものがある。

【紺屋地獄】 坊主地獄の西北七丁にて明礬温泉の大地獄、熱湯池全面紺色の波紋を呈し煮へ返つて居る、試みに鶏卵を浸せば黒色に柔まりて煮えるも一奇觀である。

【血の池地獄】 龜川驛を離る西南十五丁にして地獄の廣さは三百五十餘坪、全面朱紅色を帯び熱泉は沸騰して時々眞ッ赤に噴出して數間の血柱が立つ、素晴らしい美觀を呈するのである、この地獄の熱泥を以て染めし「血の池染」及「血の池焼」を産して名がある。

其他八幡地獄、鶴見地獄、鬼山地獄、竈地獄、鬼坊主地獄、鐵輪地獄、大坊主地獄、龍卷地獄などがある。

昭和二十三年十二月二十日印刷  
昭和二十三年十二月二十五日發行

【非賣品】

發行所 別府市役所

別府市南町八七番地

印刷者 梶原君三

別府市南町八七番地

印刷所 東洋印刷社

複製  
不許